

平成 25 年 11 月 20 日

「マニユライフ生命 子どもの療養環境支援プログラム 2013」贈呈先発表
～「第 18 回 21 世紀あいちの子ども健康フォーラム」同日に発表・贈呈式を実施～

特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」
社会福祉法人中央共同募金会
マニユライフ生命保険株式会社

子どもの医療や健康の支援・療養環境改善のために全国的にみても先駆的な活動を進めている特定非営利活動法人（NPO 法人）「子ども健康フォーラム」は、「マニユライフ生命 子どもの療養環境支援プログラム」の一環として、全国の子どもの入院または通院する施設を対象に、子どもの療養環境向上に役立つユニークで有益な特別企画のアイデア募集を実施しました。寄せられた各応募事案について厳正なる審査選考の結果、14 件のアイデアを支援対象として決定しました。11 月 17 日（日）に開催されたイベント「第 18 回 21 世紀あいちの子ども健康フォーラム」において、寄贈先の発表と併せて贈呈式を行いました。

「マニユライフ生命 子どもの療養環境支援プログラム」は、主にマニユライフ生命保険株式会社からの寄付金を社会福祉法人中央共同募金会を通じて NPO 法人「子ども健康フォーラム」に寄贈しているものです。NPO 法人「子ども健康フォーラム」は、2005 年から毎年この寄付金をもとにアイデアの募集、選考を行い、昨年までに 70 件以上のアイデアに対して助成を行ってきました。

尚、当日は、小児医療先進国並みの「プレイルーム」の普及・啓発を目指す特別大型プロジェクト『マニユライフ わくわくる一む』プロジェクトの支援先も併せて発表され、学校法人北里研究所 北里大学病院（神奈川県）に設置が決定いたしました。



マニユライフ子どもの療養環境向上アイデア寄付金・マニユライフわくわくる一むの贈呈が決定した 15 施設の皆さんと、NPO 法人子ども健康フォーラム長嶋理事長（1 列目左から 4 番目）、鈴木理事（1 列目左から 2 番目）、マニユライフ生命中部リージョナルオフィス 吉田マネージャー（1 列目左から 3 番目）

<2013年 マニユライフ生命 子どもの療養環境向上アイデア寄付金 贈呈先>

- ① あいち小児保健医療総合センター（愛知県）
- ② 愛知県心身障害者コロニー中央病院（愛知県）
- ③ 石川県立中央病院（石川県）
- ④ 大阪医科大学附属病院（大阪府）
- ⑤ 春日井市民病院（愛知県）
- ⑥ 桐生厚生総合病院（群馬県）
- ⑦ 熊本労災病院（熊本県）
- ⑧ 国立国際医療研究センター（東京都）
- ⑨ 静岡済生会総合病院（静岡県）
- ⑩ 市立堺病院（大阪府）
- ⑪ 名古屋掖済会病院（愛知県）
- ⑫ 東京女子医科大学病院（東京都）
- ⑬ 東京ベイ・浦安市川医療センター（千葉県）
- ⑭ もりおかこども病院（岩手県）

<ご参考>

【現在設置されている全国の『マニユライフわくわくるーむ』】

- ・近畿大学医学部附属病院（大阪府）：病室を改修した病棟プレイルーム（2008年）
- ・豊田厚生病院（愛知県）：短期入院用と中長期入院用の2つの病棟プレイルーム（2008年）
- ・大阪市立総合医療センター（大阪府）：思春期コーナーがある病棟プレイルーム（2009年）
- ・中部ろうさい病院（愛知県）：病棟プレイルーム・処置室に連動した外来プレイコーナー（2009年）
- ・旭川厚生病院（北海道）：乳幼児コーナーを設けた病棟プレイルーム（2010年）
- ・大阪府立母子保健総合医療センター（大阪府）：国内初の青少年向けプレイルーム（2010年）
- ・滋賀県立小児保健医療センター（滋賀県）：重症心身障害児向け病棟プレイルーム（2011年）
- ・公益財団法人星総合病院（福島県）：東北地方初 本格的プレイルーム（2013年）
- ・心身障害児総合医療療育センター（東京都）重症心身障害児向け病棟プレイルーム（2013年）



心身障害児総合医療療育センター
マニユライフわくわくるーむ



星総合病院
マニユライフわくわくるーむ

NPO法人「子ども健康フォーラム」について

「子ども健康フォーラム」は、未来のある子ども達に、その胸に夢と希望がもてるような環境を整えることが必要・不可欠であるという考えを持っています。日本有数の先進的小児保健医療施設である「あいち小児保健医療総合センター」（愛知県大府市）をはじめとする小児医療諸施設の装飾支援、プレイルーム支援、子どもの健康に関する施設でのイベント開催支援等を行っています。病児やその家族が癒され、勇気をもって治療を受けられる手助けとなる病院の環境づくりは、高い社会的評価を受けているところです。（ホームページアドレス <http://www.npo-cln.org/>）

<「第18回 21世紀あいちの子ども健康フォーラム」について>

特定非営利活動法人（NPO 法人）「子ども健康フォーラム」（愛知県みよし市、理事長長嶋正實）は、11月17日（日）に、「こどもの感性を豊かに」をテーマとするイベント「第18回 21世紀あいちの子ども健康フォーラム」を開催いたしました。愛知県内唯一の小児医療専門施設として先進的な医療を受け持つ、あいち小児保健医療総合センター（愛知県大府市）を知っていただくと同時に、メルヘンハウス代表 三輪哲氏をお招きし、「子どもと絵本～子どもが教えてくれた絵本の面白さ～」と題したお話を伺いながら、子どもと絵本と大人の上手な関係について考えました。

詳細は（<http://www.npo-cln.org/20131117.pdf>）をご覧ください。

社会福祉法人中央共同募金会について

社会福祉法人中央共同募金会は、全国47都道府県共同募金会の連合体で、赤い羽根をシンボルとする共同募金運動の全国的な企画、啓発宣伝、調査研究、都道府県共同募金会の支援等を行っています。また、寄付金の入れおよび調整や、民間助成資金・公益信託などの取扱いを通して、民間福祉事業の推進に大きな役割を果たしています。NHKとの共催による「NHK 歳末たすけあい」、ボランティア活動の推進なども行っています。

マニユライフについて

マニユライフ生命は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業です。マニユライフ・ファイナンシャル社は、主にアジア、カナダ、米国を中心に事業を展開しているカナダ系大手金融サービス・グループです。同グループは信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を提供し、お客さまのご期待に応え続けています。同グループの職員、エージェントおよび販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、機関投資家のお客さまには、資産運用サービスもご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャル社とその子会社の管理運用資産は、2013年9月30日現在5,746億カナダドル（5,587億米ドル）となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャルとして、米国においては主にジョン・ハンコックのブランドで事業を展開しています。マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャル社についての詳細はウェブサイト（www.manulife.com）をご覧ください。